

麦ストロー 一製作機

麦ストロー製作機

『かくらう2号』

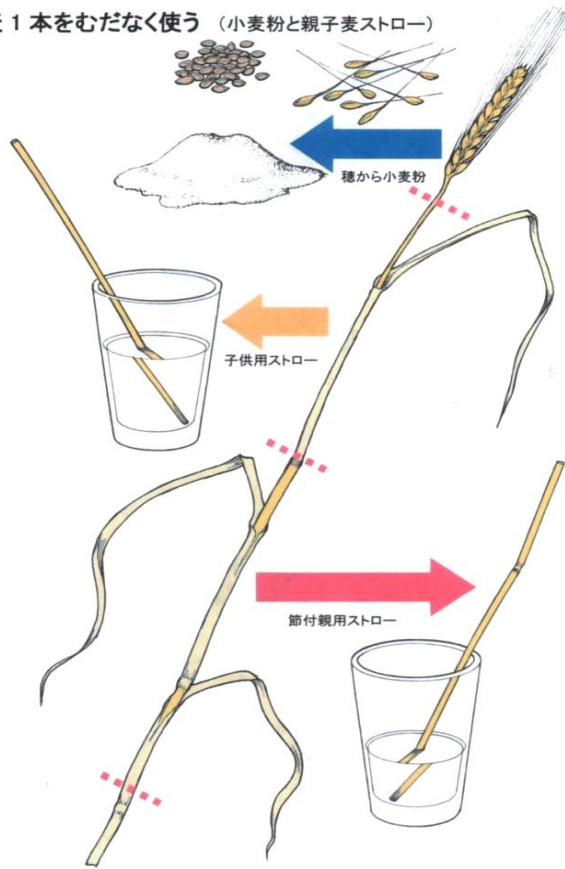
Cac low

自立型メーカー創出・5S現場改善・省力機研究開発・設計・製作、農業と製造業の5Sマツチング



[5S通信 Feb. 2024] 発行：ファクトリーインブルブメント 432-8007 静岡県浜松市中央区神原町1230 Call 090 8866 0651 Now!

麦1本をむだなく使う (小麦粉と親子麦ストロー)



○麦ストロー

麦ストローとは、麦の茎を利用したストローです。麦の表面は滑らかで接水性が良く、日当たりが良いです。麦のようなイネ科の茎は中が空洞となっているため、適切な長さで切断することでストローとして活用することができます。本来捨てるはずの茎を利用するため、無駄がなく材料コストが小さいです。しかしながら、既製のストローは麦の節を避けて加工するため、市販のストローの長さを確保するのは難しく、歩留まりの悪さから生産量は多くありません。本製品では、節を貫通させることで、節あるストローとすることでストローの長さを確保し、歩留まり悪さを改善します。

○製品概要

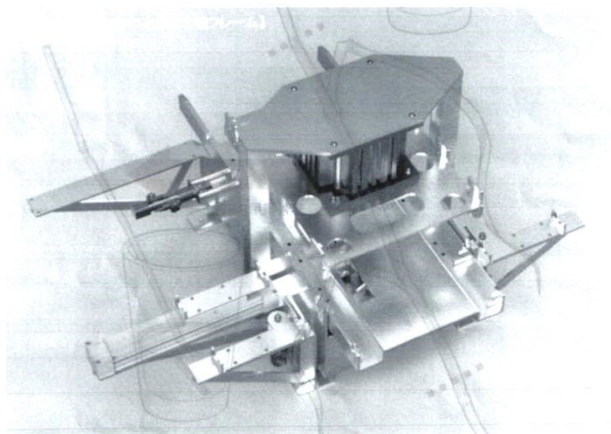
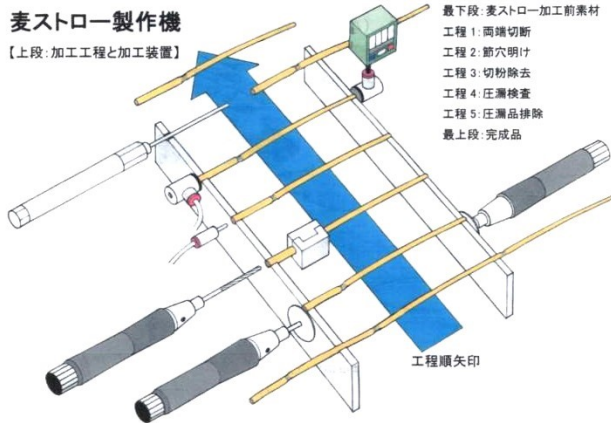
本製品は、麦ストローの加工を自動で行うものです。本製品は、1サイクル10秒で麦の切断・穴明・塵除去・圧漏検査・選別を行います。切断加工:ダイヤモンドカッターで市販のストローの規格に合わせて切断します。穴明加工:ドリルで節に直径2mmの穴をあけます。塵除去:エアで穴明加工時の切粉を取り除きます。圧漏検査:圧カセンサでストローに穴が開いていないか検査します。選別:圧漏検査で閾値(20kPa)に満たなかつたものを取り除きます。

○背景・開発に至った経緯

脱プラスチック化が世界的に重要な課題として取り上げられている昨今、当社にできる環境貢献に関わる開発項目は何かを経営課題として探っていました。

また、当社では、麦を生産しており、大量に廃棄される麦を活用したいとも考えていました。そういった中で表ストローを発売しました。

今現在、プラスチックストローの代替品として紙ストローが主流ですが、紙ストローは撥水性が悪く、時間経過によつて形を崩していきます。そのため、紙ストローを疎む人は多く、プラスチックストローを置き換えられていないのが現状です。一方、麦ストローは撥水性が良く、プラスチックストローに似た質感を持っています。紙ストローよりもプラスチックストローの代替品として適していると考えました。調べてみると麦ストローは既に存在してましたが、手作業による生産で規模は小さく、広く流通されてはいませんでした。そこで、大量生産を可能とするため、当社で麦ストローの自動製作機を開発するに至りました。



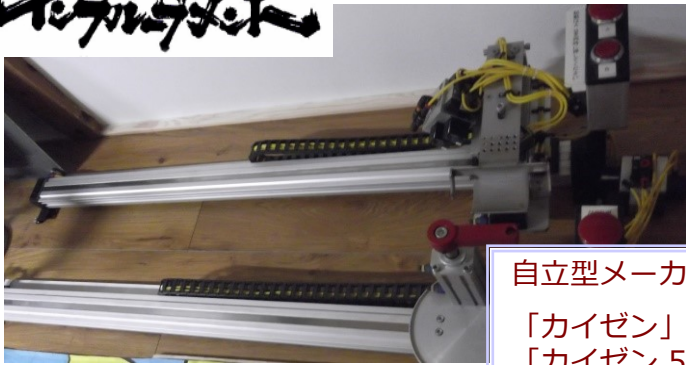
株式会社ファクトリーインブルブメント

お問合せ：〒432-8007 静岡県浜松市中央区神原町1230

代表者 池谷 暢昭 Call 090 8866 0651 Now!



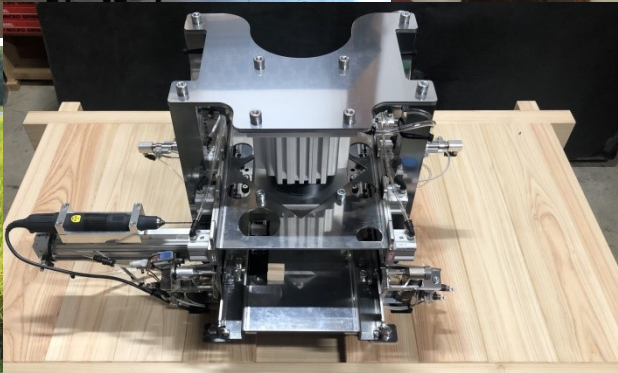
カイズン



自立型メーカ創出する

「カイゼン」の杉山友男氏の最後の弟子が「カイゼン 5Sバカ」を買き、みなさまにモノ作りの原点をご提案。人とモノと流れが交錯する生産・流通・販売の現場を飛躍的にリフレッシュ、体感的にそのカイゼン技法を習得させ、それぞれの組織の個性にあわせ啓発発展させ、新たなモノ作り現場へ変容させます。(代表 池谷暢昭)

Call Now! 090 8866 0651



カイズン

Call 090 8866 0651 Now!
代表：池谷暢昭 専任研究員：弘中翔大
432-8007 静岡県浜松市中央区神原町1230



誰でもできる現場力VICK・5Sの積み重ねで完成したエコビートル。(試走の写真)